

女性活躍推進・寄り添い支援事業【美濃加茂市】

個別事業費	6,609 千円
交付金額	3,276 千円

地域の実情と課題

- 当市の20歳代後半30歳代前半の就職率は徐々に上昇しているが、女性の年齢階労働率のM字カーブ解消には至っていない。
- 労働力不足・潜在的な労働力のミスマッチ
- 仕事の悩みや社会とのつながりの不安等の解消する機会、複合的な悩みの相談窓口の必要性

事業の特徴

- 女性活躍推進・寄り添い支援事業
「みのかも女性活躍支援センター」の運営
→女性の就労支援＋育児や家事のこと、目指すライフスタイルに関すること等、幅広い女性の悩みを気軽に相談できる窓口の開設、セミナー、イベント等の実施。その他、10代から自身の就職、結婚、出産、子育てについて考えることを目的とし、セミナー等の開催により機会を提供する。

事業の効果

- ①本事業を活用した女性の相談件数(累計)1,524件(R5単年204件)
コロナの影響も少なくなり、対面での相談が増加、電話やメール等での相談も継続し、寄り添った支援を行うことができた。
- ②本事業を活用した女性の新規就業者数 12人
相談者のその後が追えないことが多くあるため、確認できた人数以上の就業者があると思われる。
- ③充実したライフスタイルを送る女性の割合 65%(前年度比＋10.1ポイント)
主な利用者年齢層(30～40代)のうち、30代の満足度が微増、20代の満足度が大きく増加している。

目的・目標

- 【目的】女性が自分らしく輝き、社会参画を促進し、活力のある地域の実現を目指す。
- 【目標】
 - 女性の相談件数:1,150件(R6)(R5末現在1,524件)
 - 女性の新規就業者数:12人(R6)
 - 充実したライフスタイルを送る女性の割合:75%(R6)(R5調査値65%)

連携団体

- 美濃加茂市総合戦略推進アドバイザー懇談会
→産・官・学・金・労・言の各分野の団体により構成。女性活躍推進計画及びまち・ひと・しごと創成総合戦略に関する助言、提言を行う。
- みのかも定住自立圏連携町村
→美濃加茂市及び加茂郡7か町村により構成。男女共同参画に関する研修、啓発を実施。

今後の課題

- 【課題①】再就職相談の際、仕事上の心配＋子育ての心配、本人の体調面の心配なども出てくるため、女性支援に加え、健康面や子育て期から将来設計への支援が必要。
- 【課題②】若者向けの講座で、対象となる高校生世代への浸透が十分でない。社会参加のきっかけとなるような取り組みの実施検討が必要。

事業の概要

みのかも女性活躍支援センタースタッフによる気軽におしゃべり相談の他、ハローワーク、各種専門家と連携した相談会、セミナーや講座を実施し、女性に寄り添った支援を行うことで、M字カーブ曲線の改善、労働力不足と潜在的な労働力のミスマッチの緩和、定住人口の増加を促し、活力ある地域の実現を目指す。

～取り組み内容～

○様々な困難を抱える女性を支援するための相談の実施

みのかも女性活躍支援センタースタッフによる相談、ハローワーク美濃加茂による就労相談やファイナンシャルプランナー、キャリアコンサルタントをはじめとする各種専門家による専門相談を実施し、悩みの解決をサポートし、女性の社会進出、就労につなげる。

○就労に向けた講座、セミナーの実施

再就職を支援する専門家によるセミナーや座談会を行い、就労に向けて取り組んでいる方へ就労に直結するサポートをする。

○心理面の支援をする講座、セミナーの実施

専門家による自分磨き講座、セミナーを地元企業や専門家と連携して行い、女性の就労意欲をアップさせる等、就職に必要な能力だけでなく、心理面のサポートをする。

○働く女性に向けたキャリアアップセミナーの実施

専門家、地元企業と連携し、働く女性が主体的にキャリアアップでき、成長する意欲とつながりを育むセミナーを実施し、就業中の女性がキャリアを築きながら働き続けられるようサポートする。

○若い世代に向けたセミナーの実施

専門家と連携し、高校生が就職や結婚、出産、子育てといったライフイベントについて学び、考えるセミナーを実施し、将来を見通して自分らしい生き方を選択できるよう、サポートする。

○チラシやホームページを活用した情報提供

イベントやセミナー等の事業のチラシ等を作成し周知を図るとともに、自治体ホームページとは別に女性活躍推進に特化したホームページを運用し、効率的な情報提供を行う。

○企業と連携した就業支援

就業への不安を取り除くため、地元企業へのインターンシップ等を通した就業体験実施の実現を目指した関係機関等との協議を実施する。

